

終業式 式辞

1学期も今日で終わりとなりました。

初めに、この1学期みなさんを見ていて感じたことを簡単に話します。

1年生は、初めての小学校生活でした。すぐに小学校生活に慣れることができるかなど心配していたのですが、竹本先生のお話を聞いて、しっかりと生活できました。元気いっぱいにあいさつする声、本を読む声、歌う声が校長室までよく聞こえてきて、いつもがんばっているなあと思いました。

教室が1階から2階になった2年生は、ついこの前までしてもらってばかりの1年生だったのに、いつの間にかいいお兄さんお姉さんになっているなど感心しました。学校探検で1年生を上手に案内してくれました。校長室の入り口に張って来ていたすてきなポスターは、ずっと大切にしています。

3年生は、環境学習を通して、この杉原谷地区のよさをたくさん学びました。3年生以下の下校の時には、1・2年生の手本になろうと頑張ってくれていました。去年までの低学年から、今は中学年としてどんどん成長していることをとてもうれしく思いました。

4年生は、福祉学習やいろいろな施設見学など体験を通してたくさんのことを学ぶことができました。教室では、楽しそうな雰囲気生き生きと学習していることに、いつも感心していました。少しずつ高学年に向かってしっかりと成長しているんだなと思います。

5年生は、何と言っても5日間の自然学校をやり遂げたこと。このことがものすごく大きいと思います。淡路島で家の人とはなれて五日間自分たちだけで生活することを通して、心と体がとても大きく成長しています。自然学校が終わってから、一人一人がとてもたくましくなったように見えます。

6年生は、最上級生としてしっかりとした生活のお手本を下級生のみなさんに見せてくれています。また、小学校生活を締めくくる最後の1年間をしっかりと過ごそうとしています。まさに、下級生が憧れる6年生、とても頼もしいです。これからもお願いします。

どの学年も、本当にしっかりと1学期を過ごすことができました。そして、全員元気に終業式を迎えることができ本当に良かったと思います。

この式が終わったら、教室で担任の先生から通知表「のびゆくあと」をいただきます。そこには、みなさん一人一人のよく努力したこと、これから頑張ってもらいたいことなど

が書いてあります。

今日、家の人と一緒によくみて、1学期を振り返り、9月からの2学期に生かしてください。

さて、いよいよ夏休みです。夏休みは、普段の学校のように時間割が決まっていません。自分で計画を立てて自分で実行していく生活になります。夏休みをどう過ごすか、いろいろと計画を立てているでしょうが、長い夏休みだからできるようなことにチャレンジしてください。どんなことでもいいです。夏休みにはしかできない自由研究をする、1日2時間勉強する、この夏休みには本を30冊読む、毎日お手伝いをする、毎日ラジオ体操に行く。というような具体的な目標を立てて取り組んでみてください。

ここで、校長先生から一つだけ夏休みの宿題を出しておきます。

それは、命を大切にすることです。

夏休みになると、毎年必ず、「川や海で溺れて命を落としました。」とか、「交通事故で亡くなりました。」などの子どもの事故が、テレビで放送されたり、新聞に載ったりします。とても悲しく残念なことです。夏休みのきまりをよく読み、その決まりを必ず守って生活するようにしてください。特に、交通事故、水の事故に注意してほしいと思います。身の回りにはいろいろな危険があります。「これくらいなら大丈夫」と油断するのではなく、注意深く行動して、大切な自分の命・体が守れるようにしてください。

それでは、みなさん、楽しい夏休みを過ごしてください。2学期の始業式の日、9月1日に元気な顔で、この場で会えることを楽しみにしています。

これで、先生のお話を終わります。